

事前評価報告書

令和7年10月2日（木）

研究種別	総理研課題	
研究課題名	「サンシャインレッド」の香気成分解明と香りを強める栽培技術の開発	
研究期間	令和8年度～令和10年度	
	評価項目	
	評価項目	平均点
1	研究の必要性	3.8
2	研究内容の新規性	3.4
3	研究目標、研究計画の妥当性	3.2
4	研究体制、研究予算の妥当性	3.0
	総合評点	3.4
[評価所見]		
<p>○山梨県育成品種「サンシャインレッド」の香りに着目した本研究は、地域産業の新たなニーズに応えるものであり、激しい市場競争を勝ち抜くために必要な研究である。</p> <p>○これまでブドウは見た目や味が中心であったが、香気成分に焦点を当てた研究は新規性が高い。香りを新たなセールスポイントとして強調し、高品質化を図ることで、消費拡大につながることを期待する。</p> <p>○研究目標は具体的に設定されており、研究計画も目標が達成できる計画となっている。特に「どのように」「どのような条件のときに」香りが良くなるかを明確にすることがポイントである。</p> <p>○予算は概ね妥当であるが、委託料・負担金について検討してほしい。</p> <p>○今後、消費者（国内、海外）の購買行動を対象とする感性工学的手法の導入を検討してほしい。</p>		